

## 特任研究員（千葉大学グローバルプロミネント研究基幹）公募について

千葉大学環境リモートセンシング研究センター (CEReS) では千葉大学グローバルプロミネント研究基幹（先端マイクロ波リモートセンシング拠点形成）で、航空機・小型衛星搭載用の円偏波合成開口レーダ (CP-SAR) を開発し、平成34年度までに小型衛星 CP-SAR を完成させる予定である。この度、グローバルプロミネント研究基幹の研究活動に参画する特任研究員を以下の要領で募集します。

### 記

1. 公募人員：1名
2. 募集分野：RFシステムの開発に十分な経験があり、航空機・小型衛星搭載用の合成開口レーダ (SAR) の送受信システムと制御システムの小型化に貢献するとともに、SAR 画像信号処理と応用開発に貢献できる方
  - (1) 採用時に博士号を取得している方、または近日中に博士号を取得見込みの方が望ましい。
  - (2) 採用時に常勤の職を有していない方
3. 採用時期：平成30年10月
4. 採用期間：契約は年度末までだが、従事している業務の進捗状況に応じ更新することがある。
5. 待遇等：
  - (1) 職名：特任研究員（常勤）
  - (2) 給与等：本学特定雇用職員給与規程を適用。経験年数に応じて決定。
  - (3) 勤務時間：8時30分～17時15分、週5日、1日あたり7時間45分勤務（専門業務型裁量労働制）
  - (4) 休日：土日祝、年末年始
  - (5) 休暇：本学特定雇用職員就業規程に基づき付与
  - (6) 諸手当：通勤手当（支給要件を満たした場合、規程に基づき支給）
  - (7) 保険：共済組合、雇用保険、労災保険に加入
6. 選考方法：書類選考で行うが、必要に応じて面接を行う場合がある。
7. 提出書類：
  - (1) 履歴書 千葉大学指定書式（ファイルは CEReS のウェブサイトより取得して下さい）。
  - (2) 研究業績リスト 様式自由（査読論文とそれ以外を分けて記載して下さい）。
  - (3) 主要論文別刷3編（コピー可、原則として単著または筆頭著者論文）
  - (4) これまでの研究歴と採用後の研究計画 様式自由（各 A4 用紙2枚にまとめること）。
  - (5) 意見を伺える方の連絡先（当センター以外の方1～2名、様式自由）。

8. 公募締切：平成 30 年 8 月 31 日（金）必着。ただし、適任者が決まり次第、公募を終了する場合があります。

9. 書類送付先：〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

千葉大学環境リモートセンシング研究センター センター長 久世 宏明

- ・ 封筒の表に「GP 特任研究員応募書類在中」と朱書、簡易書留で送付すること。

10. 問い合わせ先：

（職務）：千葉大学環境リモートセンシング研究センター ヨサファット テトオコ スリ スマンティヨ

電話：043-290-3840、e-mail：jtetukoss[\*]faculty.chiba-u.jp [\*]部分を@マークに変えてください

（給与待遇等）：千葉大学理工系事務部企画・研究支援課 センター支援係 佐藤 友美

電話：043-290-2024、e-mail：bee3832[\*]office.chiba-u.jp 同上

11. その他：

- ・ 応募書類は本選考以外の目的には使用しません。また、応募書類は原則として返却致しません。返却を希望する場合、返送先を記入し、切手を貼付した封筒を同封して下さい。
- ・ 選考の過程で面接を行う場合があります。旅費は支給されません。
- ・ 業績等が同等であれば、女性・外国人を積極的に採用します。